

阿多田～小方航路旅客船兼自動車航送船建造事業について

阿多田～小方航路旅客船兼自動車航送船の建造について、概要がまとまりましたので報告します。

なお、令和 3 年度から令和 4 年度の 2 か年で建造する予定です。

1 新船の概要

	新船（予定）	現行船（涼風）
総トン数	99 トン	97 トン
航行区域	平水区域	平水区域
旅客定員	150 人	150 人
全 長	32.46m	32.45m
全 幅	7.2m	7.2m
航海速力	11 ノット以上	11.2 ノット
主機関	374 kW×2 基	441 kW×1 基
積載量※	21 トン	21 トン



現行船（涼風）

※普通自動車 2 台、トラック 3 台（4 トン 1 台、2 トン 2 台）の積載量です。

2 主な装備等

現行船（涼風）は、比較的平穏な海域の航行を想定した主機関 1 基 1 軸 441kw でしたが、新船では、航行の安全性を考慮し 2 基 2 軸の高出力とします。また港内が狭い小方港でも航行できるよう、サイドスラスタを装備し、操縦性能の向上を図ります。

地元意見交換会では、自動ドアの設置や多目的スペースの要望がありましたので、新船では、1 階部分に自動ドア、バリアフリースイレ、車椅子スペースなどのバリアフリー客室を確保し、利用者の利便性と快適性の向上を図ります。また、島内の児童生徒が通学に利用しやすいように、2 階部分に優先エリアを設定することで対応します。なお、学生優先エリアは、通学時間帯以外に一般客も利用できるようにすることで、島を訪れる観光客にも利用できるよう利便性を高めます。

それ以外は、これまで島民が慣れ親しんできた現行船の仕様を原則踏襲し、これからも親しまれるフェリーを建造します。

3 スケジュール

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
内 容	調査業務委託 (阿多田島汽船)	阿多田～小方航路旅客船兼自動車航送船建造工 事等にかかる業者選定、契約締結、建造開始	令和 5 年 2 月末の完 成引渡しを予定

※選定業者：神原造船株式会社（広島県尾道市）